

執筆者略歴

荒木 淳一（あらかき じゅんいち）

空将 航空自衛隊南西航空混成団司令

防衛大学校卒業、タフツ大学フレッチャー法律外交大学院修士課程修了（MA）、第45期指揮幕僚課程修了、第50期防衛研究所一般課程修了。航空幕僚監部運用支援課長、第7航空団司令、第1輸送航空隊司令、統合幕僚幹部総務部長を経て現職。F-15パイロット。

土山 實男（つちやま じつお）

青山学院大学国際政治経済学部教授、平和・安全保障研究所日米パートナーシッププログラム・ディレクター、国際安全保障学会副会長

青山学院大学法学部卒。ジョージ・ワシントン大学大学院（MA）、メリーランド州立大学大学院修了（Ph.D.取得）。1984年から青山学院大学国際政治経済学部に勤務。その間、ハーバード大学ジョン・M・オーリン戦略研究所客員研究員（1993年-94年）、平和・安全保障研究所理事、日本国際政治学会理事、青山学院大学国際政治経済学部長（2004年-2008年）、同大学副学長（2007年-2011年）をつとめた。

著書に『安全保障の国際政治学——焦りと傲り（第二版）』（有斐閣、2014年）、『グローバル・ガバナンス——政府なき秩序の模索』（共編、東京大学出版会、2001年）、『Japan in International Politics』（共編、Lynne Rienner, 2007）、『Institutionalizing Northeast Asia :Regional Steps Towards Global Governance』（共編、United Nations University Press, 2008）、『日米同盟再考』（監修、亜紀書房、2010年）などがある。

小川 伸一（おがわ しんいち）

立命館アジア太平洋大学客員教授

金沢大学法文学部卒。同大学院法学部研究科修了、カールトン大学（カナダ）大学院修了、1982年エール大学大学院博士課程修了（政治学 Ph.D.取得）。1978年に防衛研究所に入所し、その後、同第1研究部第1研究室長（1993年）、同第2研究部主任研究官（1999年）、同究部長（2006年）を経て、2009年に退官。

著書に『「核」軍事管理・軍縮のゆくえ』（芦書房、1996年）のほか、『核の

傘』の理論的検討」(『国際政治 90』国際政治学会 1989.3)、「米印原子力協定の意義と課題」(『国際安全保障 35-2』国際安全保障学会 2007.9)等の論文がある。

芝井 清久 (しばい きよひさ)

統計数理研究所・データサイエンス共同利用基盤施設特任助教

明治学院大学国際学部国際学科卒。上智大学外国語学研究科国際関係論(MA)、上智大学グローバル・スタディーズ研究科国際関係論(Ph.D.取得)。

2010年から情報・システム研究機構統計数理研究所勤務。

著書に、『国際政治の数理・計量分析入門』(東京大学出版会、2012年)、『国際関係理論(第2版)』(勁草書房、2015年)(ともに共著)のほか、「国際交渉の合意形成における第三当事者への対応問題」(『国際政治』169号、2012.6)、「欧州の核不拡散と東アジアの核拡散の因果関係—西ドイツをめぐる核不拡散交渉とその影響」(『国際政治』180号、2015.3)等の論文がある。

山下 愛仁 (やました あいひと)

1等空佐 航空研究センター研究企画管理室長

駒澤大学法学部卒業、駒澤大学法学研究科博士後期課程満期退学、第48期指揮幕僚課程修了、第57期防衛研究所一般課程修了。第22高射隊長、航空幕僚監部法務官(企画・訴訟担当)、自衛隊静岡地方協力本部長、航空幕僚監部服務室長などを経て現職。

駒澤大学非常勤講師(平成23年度、平成24年度)、著書に『国家安全保障の公法学』(信山社・2010年)がある。

柳田 修 (やなぎだ おさむ)

2等空佐 航空研究センター運用理論研究室

防衛大学校卒業、第49期指揮幕僚課程修了、防衛大学校総合安全保障研究科前期課程(安全保障学修士)、防衛大学校防衛学教育学群戦略教育室准教授、航空総隊司令部運用課運用計画班長などを経て現職。F-15パイロット。

論文に「朝鮮問題ジュネーブ会議と米国の政策」(『防衛学研究』第45号、平成23年)、「ジョン・ボイドのOODAループ概念」(『鵬友』第38巻第4号、平成24年)がある。

小森 篤（こもり あつし）

2等空佐 航空研究センター運用理論研究室

防衛大学校卒業、防衛大学校総合安全保障研究科前期課程（安全保障学修士）、防衛大学校総合安全保障研究科博士後期課程退学、防衛大学校防衛学教育学群戦略教育室などを経て現職。論文に「米空軍におけるエア・パワー（1861－1918）」（『エア・パワー研究』第2号、平成28年）がある。

青柳 加奈子（あおやなぎ かなこ）

3等空佐 航空研究センター防衛戦略研究室

福島大学行政社会学部卒業、第8航空団整備補給群需品班長、同器材小隊長、第1補給処総務課、航空幕僚監部総務課渉外班、防空指揮群本部、補給本部第1部第1補給課を経て現職。

宇野 佳彰（うの よしあき）

3等空佐 航空研究センター運用理論研究室

防衛大学校卒業、北陸先端科学技術大学院大学情報工学博士前期課程修了。航空システム通信隊保全監査群通信保全隊研究班長、統合幕僚会議事務局第3幕僚室サイバー防護班員などを経て現職。

松本 安弘（まつもと やすひろ）

2等空佐 航空研究センター防衛戦略研究室

神戸商科大学（現兵庫県立大学）卒業、第3航空団第8飛行隊、航空総隊司令部防衛部、航空幕僚監部防衛部及び同副監察官を経て現職。F-4パイロット。

望月 寛子（もちづき ひろこ）

1等空尉 航空研究センター防衛戦略研究室

防衛大学校卒業、第1輸送航空隊第401飛行隊を経て現職。C-130パイロット。